

第3章

計画のめざすもの

第3章 計画のめざすもの

1 基本理念

本市では、第5次豊橋市総合計画において、まちづくり大綱の一つとして「健やかに暮らせるまちづくり」を掲げ、子どもからお年寄りまですべての市民が生涯にわたり健康で生きがいもてる暮らしの確保に努めるとともに、地域での絆を基盤とした子育て支援を推進していくこととしています。

生涯を通じ、健やかな生活をおくるためには、子どもの時期からの健やかな発育や生活習慣の形成が重要であり、また、将来を担う次世代を育むためには、乳幼児期*から思春期、妊娠・出産・子育て期における身体と心の健康づくりがその基盤となります。そこで、豊橋市母子保健推進計画では基本理念を次のとおり定め、親と子が健やかに暮らせるまちをめざし取り組んでいきます。

健やかで心豊かな次世代を育むまちとよはし

2 基本方針

基本理念を実現するため、主な取組みの基本方針を以下のように定めます。

1 性や命の大切さを理解し、親となるための準備ができる

自分のみでなく、相手や友人、家族等の自分を取りまく人たちの性や命の大切さを理解することで、からだのみでなく心が成長します。将来自分が親となるときの準備ができるよう支援します。

2 安心して妊娠・出産ができる

ライフプランを考える時に、望まない妊娠を避けることができることや、望んだ時期に妊娠・出産ができるよう支援します。また、妊娠、出産に不安を抱える母親の孤立化を防ぐ環境づくりを支援します。

3 いきいきと子育てができ、子どもが健やかに成長できる

子育てに関する知識の普及など保護者自身の育児力の強化を支援するとともに、家族全体で育児を支えるなど育児に不安を持つ母親の孤立化を防ぎ、子どもが健やかに成長できる環境づくりを支援します。

3 計画の体系



